

平成19年5月理事選挙：立候補意思表明書

2007年4月26日 下村孝一

平成19年度役員選挙にあたり、理事に立候補いたします。理事立候補は3回目です。初回は平成15年の追加選挙、2回目は平成17年でした。初回の動機は、師匠や先輩から「理事に・・」との指示でした。2回目は、JHFと業界を巻きく混乱を残したままで、退くことに躊躇があったからです。選挙の結果は辛うじて当選させて頂きました。この二年間で、財政安定は目的を達しましたが、運営改革は未だその途上にあります。安全な環境のもとでフライヤー減少に歯止めが掛った時、改革の成果が現れた・・・と言えるでしょう。

先般、文科省主催の勉強会の折、JHFも統括団体としてスカイスポーツの普及を通じ国民の健全な身心向上に寄与するようにと、高邁な目標を頂戴しました。周囲が私達のスポーツへ寄せる期待の高さに、驚きと身が引き締まる想いでした。正会員、フライヤーの皆さんと一緒に、ハング・バラの安全と普及を図り、明るい明日のJHF構築に微力を尽くす所存です